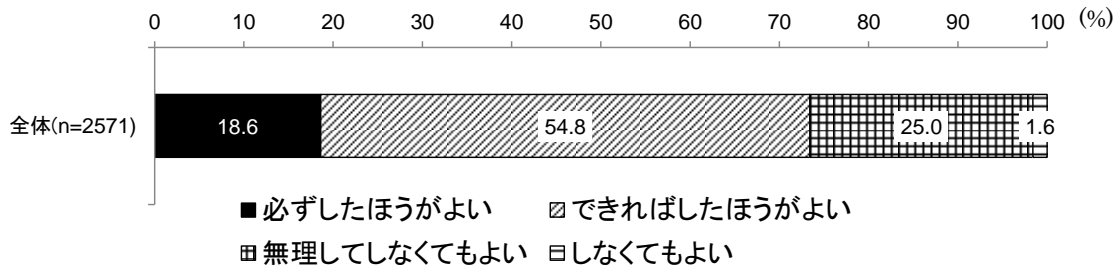


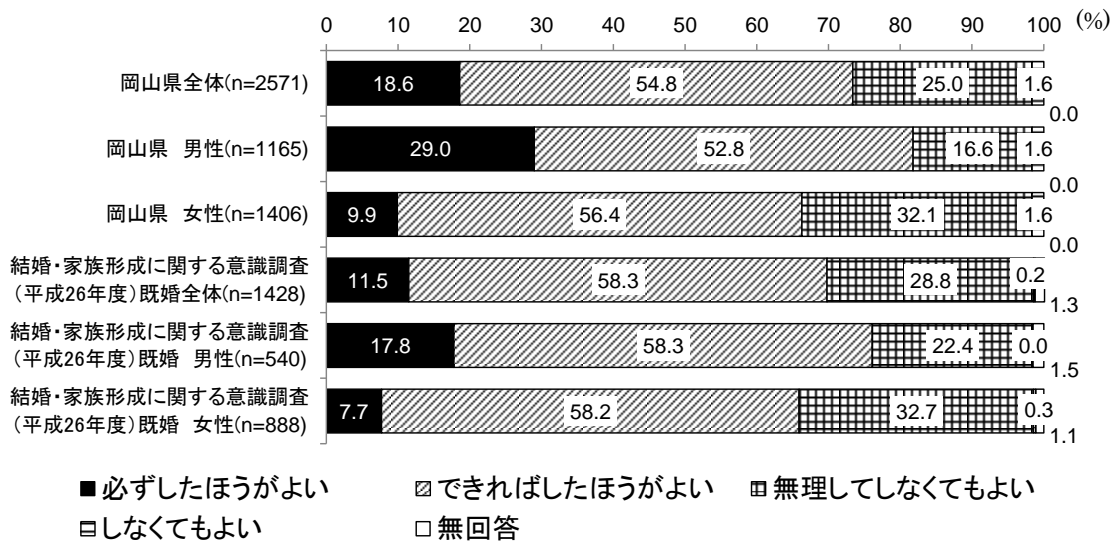
## Q6.あなたは、結婚についてどのようにお考えですか。(〇は1つ)

「できればしたほうがよい」が54.8%と最も高く、次いで「無理してしなくてもよい」(25.0%)、「必ずしたほうがよい」(18.6%)となっている。



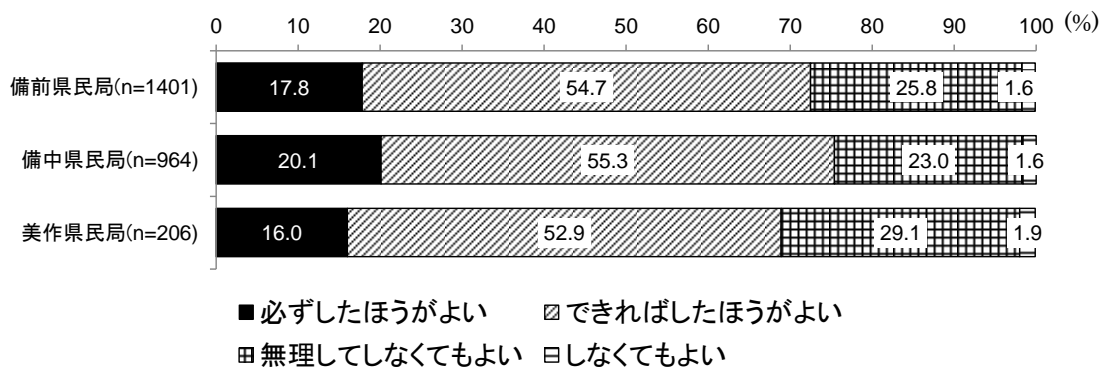
### 【全国調査との比較】

全国調査と比べて、特に男性では、「必ずしたほうがよい」と回答した割合が高い。



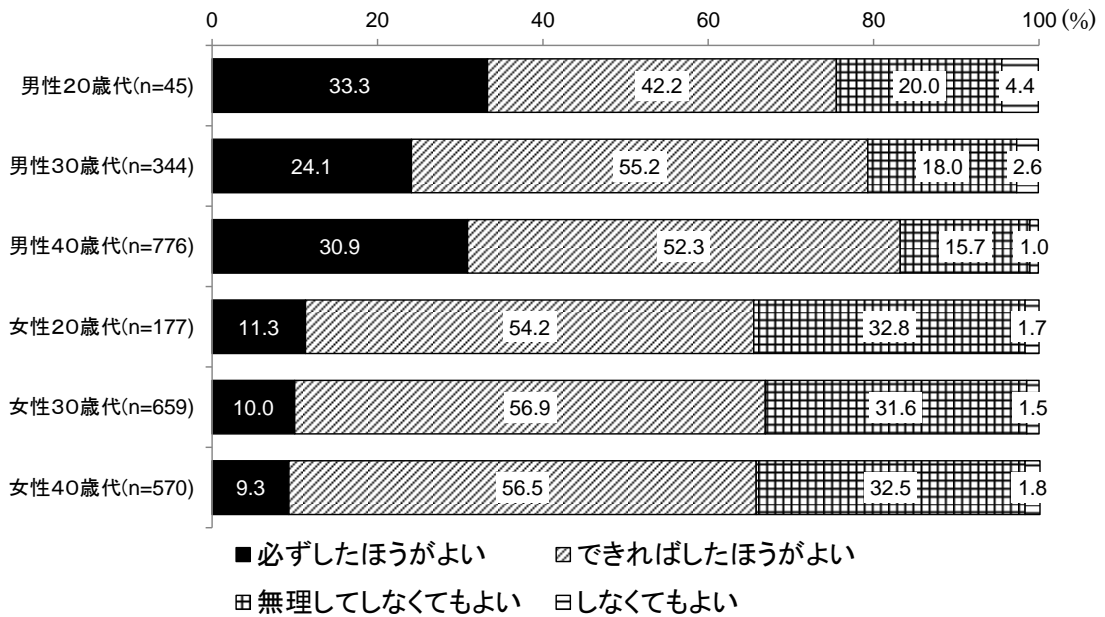
### 【居住地別】

居住地別では、美作県民局で「無理してしなくてもよい」と回答した割合が高い。



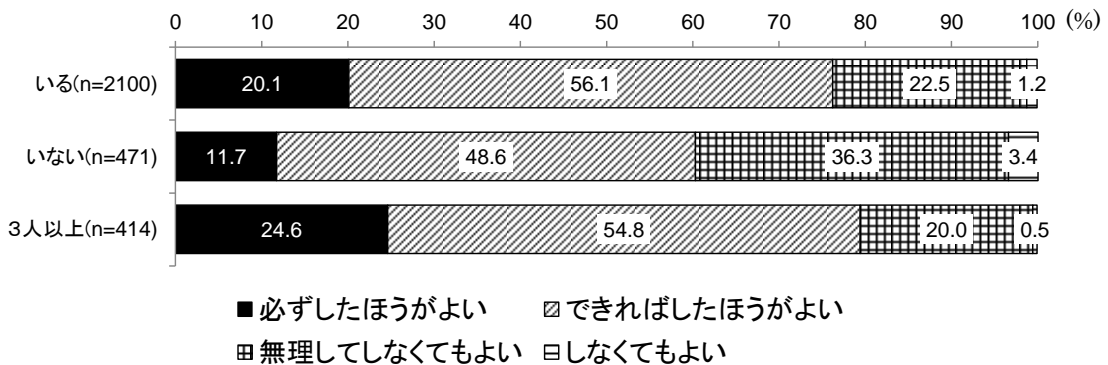
## 【性別・年代別】

男性 20 歳代・男性 40 歳代では、「必ずしたほうがよい」と回答した割合が 3 割以上と高い。



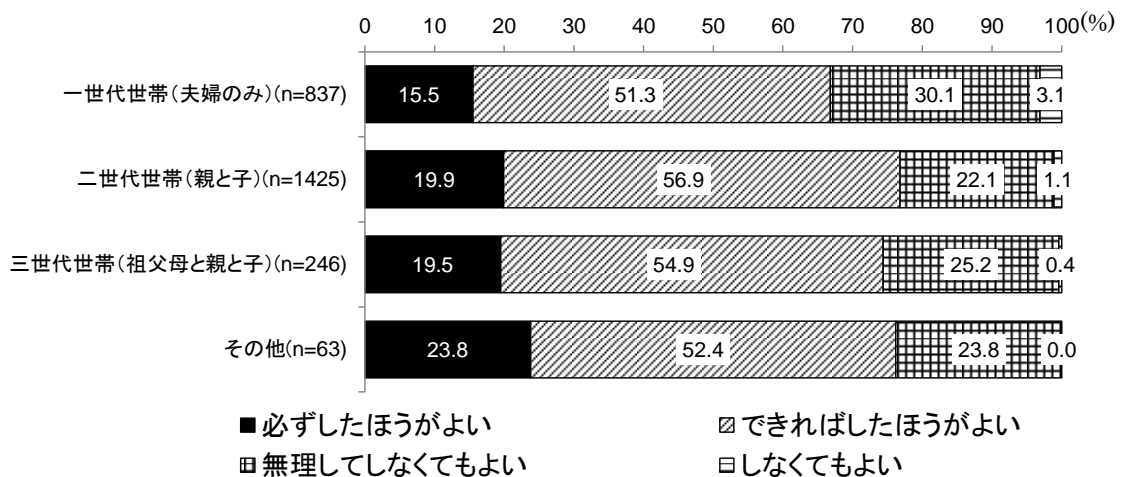
## 【子ども有無別】

子どもがいる又は 3 人以上では、子どもがいないと比べて、「必ずしたほうがよい」と回答した割合が高く、「無理してしなくてもよい」と回答した割合が低い。



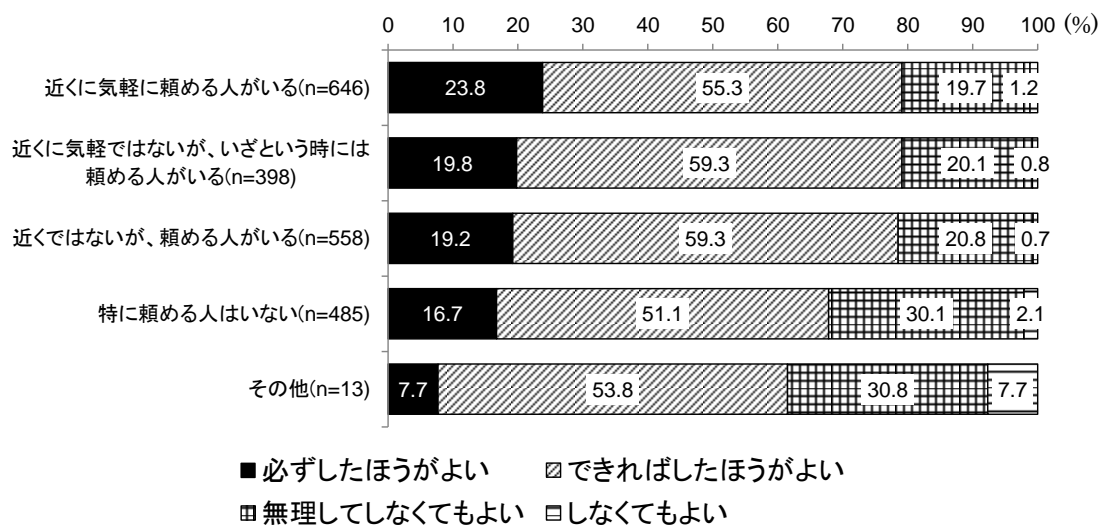
## 【世帯構成別】

世帯構成別では、一世代世帯（夫婦のみ）で「無理してしなくてもよい」と回答した割合が高い。



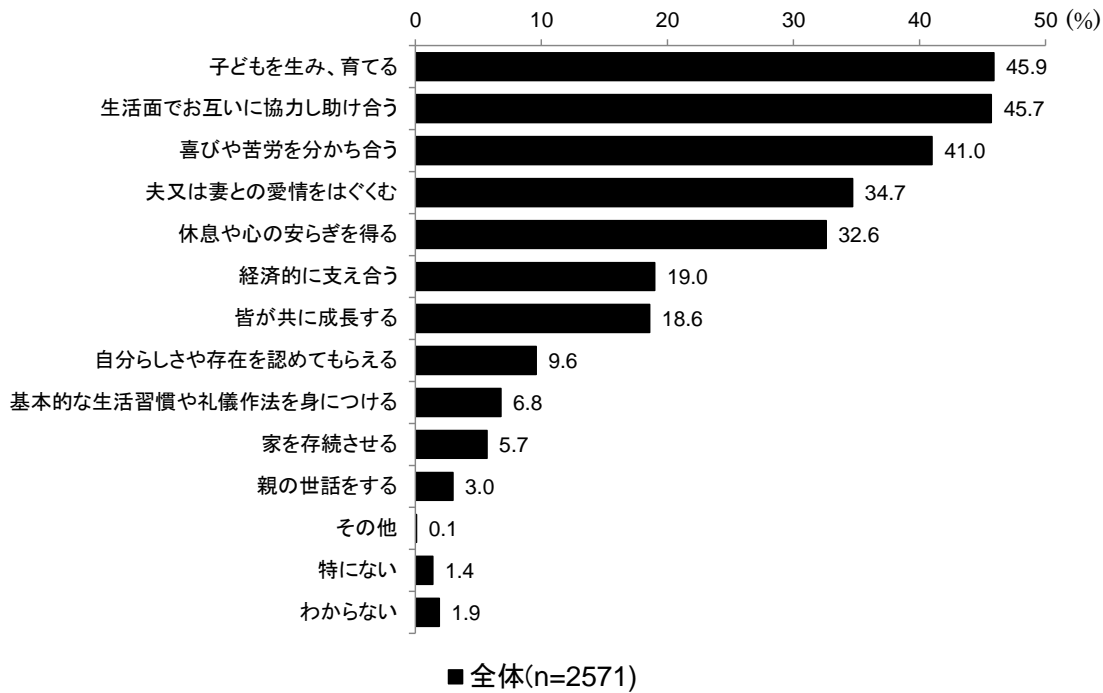
## 【世話を頼める知人等の有無別】

近くに気軽に頼める人がいるでは「必ずしたほうがよい」、特に頼める人はいないでは「無理してしなくてもよい」と回答した割合が高い。



## Q7.あなたが、家族の役割として重要だと思うものは何ですか。(〇は3つまで)

「子どもを生み、育てる」が45.9%と最も高く、次いで「生活面でお互いに協力し助け合う」(45.7%)、「喜びや苦勞を分かち合う」(41.0%)となっている。



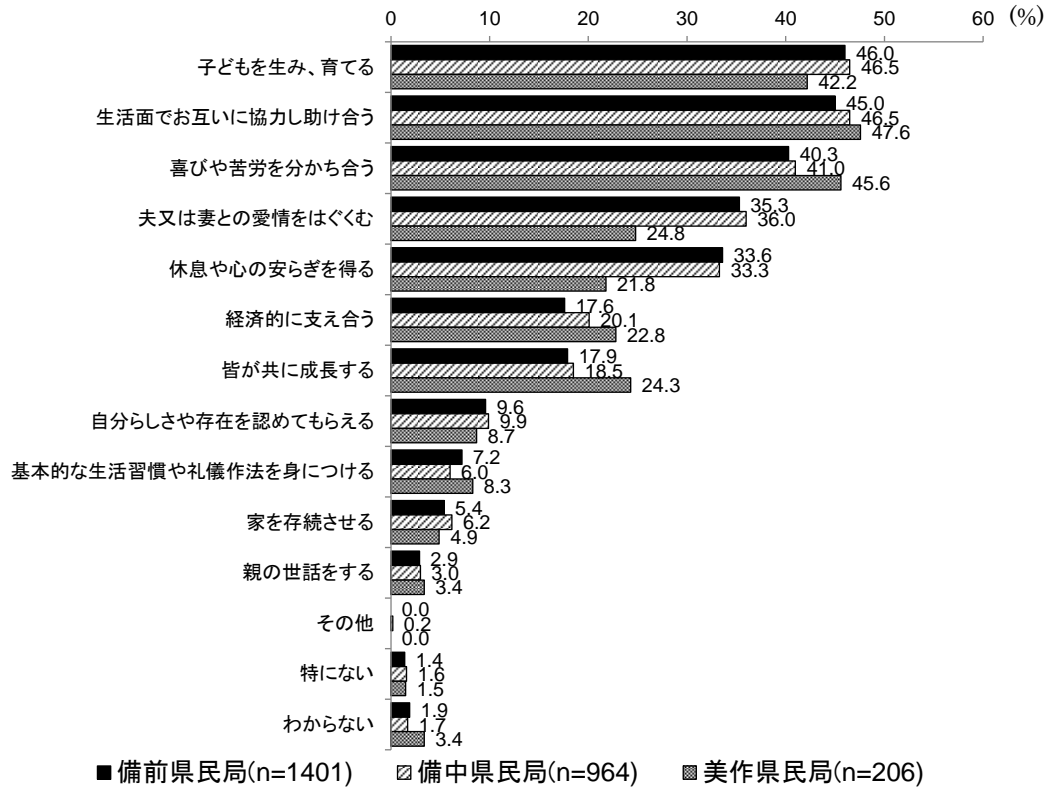
### 【全国調査との比較】

男性では、全国調査と比べて、「子どもを生み、育てる」「喜びや苦勞を分かち合う」「休息や心の安らぎを得る」と回答した割合が高く、「経済的に支え合う」と回答した割合が低い。

	子どもを生み、育てる	生活面でお互いに協力し助け合う	喜びや苦勞を分かち合う	夫又は妻との愛情をはぐくむ	休息や心の安らぎを得る	経済的に支え合う	皆が共に成長する	自分らしさや存在を認められる	基本的な生活習慣や礼儀作法を身につける	家を存続させる	親の世話をする	その他	特にない	わからない
岡山県男性(n=1165)	50.5%	43.0%	37.0%	39.1%	27.0%	20.0%	15.5%	4.0%	7.3%	8.9%	3.5%	0.0%	1.2%	2.7%
岡山県女性(n=1406)	42.1%	48.0%	44.2%	31.0%	37.1%	18.1%	21.3%	14.2%	6.5%	3.0%	2.5%	0.1%	1.6%	1.3%
家族と地域における子育てに関する意識調査(平成25年度)男性有配偶(n=543)	35.0%	50.3%	27.3%	48.6%	16.8%	41.6%	20.4%	5.3%	7.2%	17.3%	10.3%	0.0%	0.2%	0.9%
家族と地域における子育てに関する意識調査(平成25年度)女性有配偶(n=668)	44.0%	49.9%	38.2%	43.1%	22.6%	28.7%	20.2%	10.5%	10.6%	9.0%	11.1%	0.0%	0.3%	0.0%

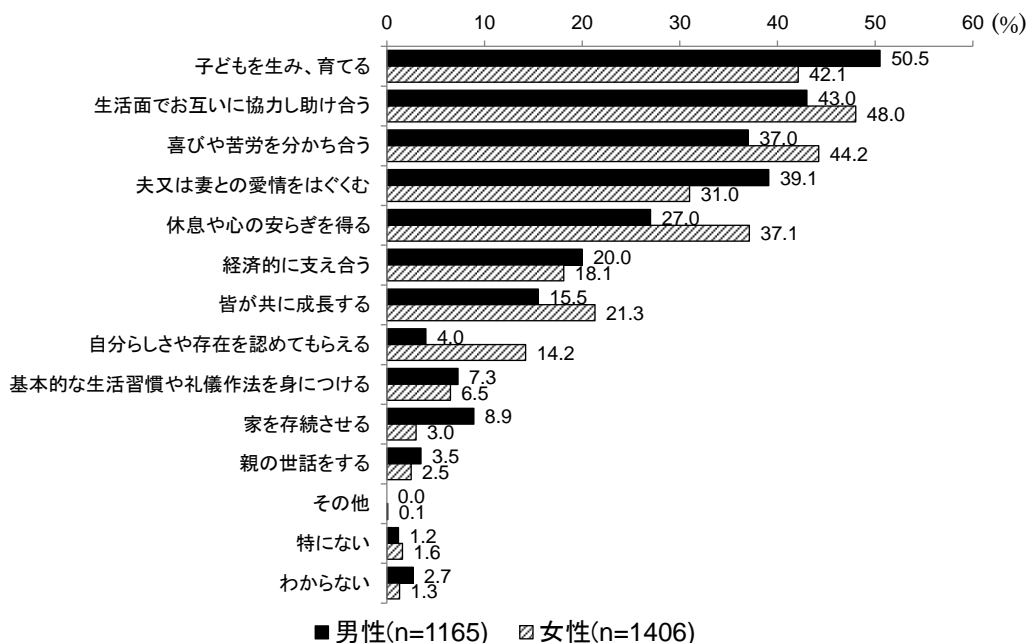
## 【居住地別】

居住地別では、美作県民局で、「喜びや苦勞を分かち合う」「皆が共に成長する」と回答した割合が高く、「子どもを生み、育てる」「夫又は妻との愛情をはぐくむ」「休息や心の安らぎを得る」と回答した割合が低い。



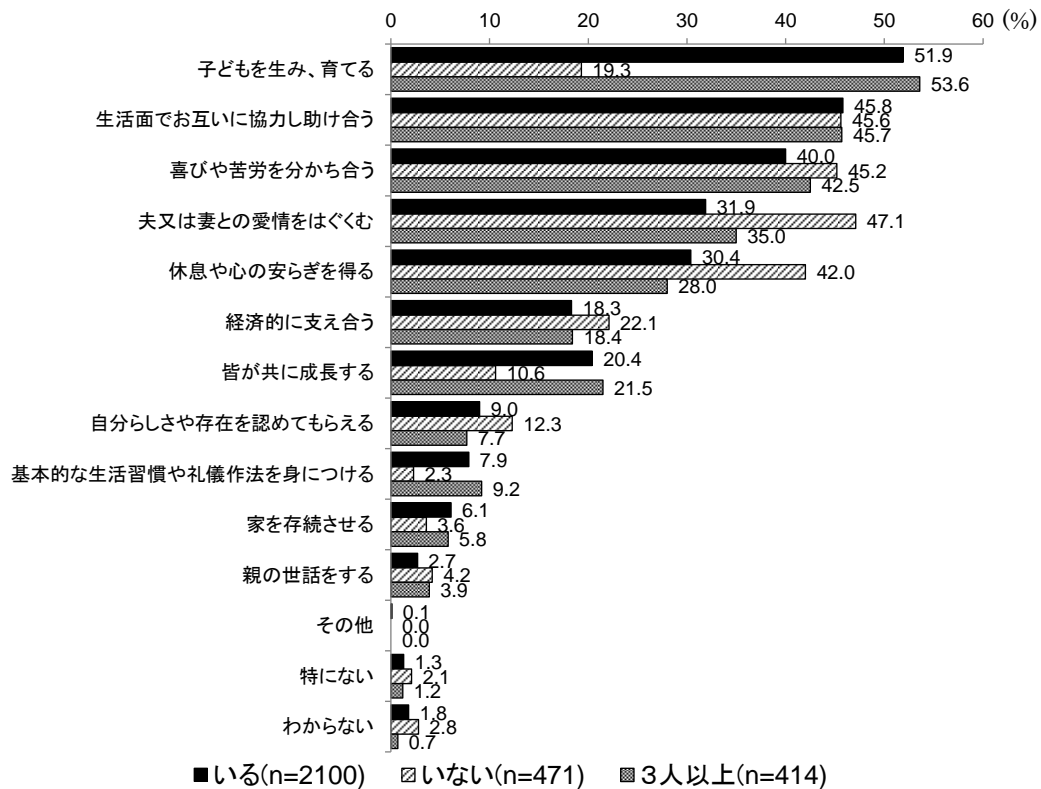
## 【性別】

男性では、女性と比べて、「子どもを生み、育てる」「夫又は妻との愛情をはぐくむ」「家を存続させる」と回答した割合が高く、「生活面でお互いに協力し助け合う」「喜びや苦勞を分かち合う」「休息や心の安らぎを得る」「皆が共に成長する」「自分らしさや存在を認められる」と回答した割合が低い。



## 【子ども有無別】

子どもがいる又は3人以上では、子どもがいないと比べて、「子どもを生み、育てる」「皆が共に成長する」「基本的な生活習慣や礼儀作法を身につける」と回答した割合が高く、「夫又は妻との愛情をはぐくむ」「休息や心の安らぎを得る」「経済的に支え合う」と回答した割合が低い。



## 【結婚観別】

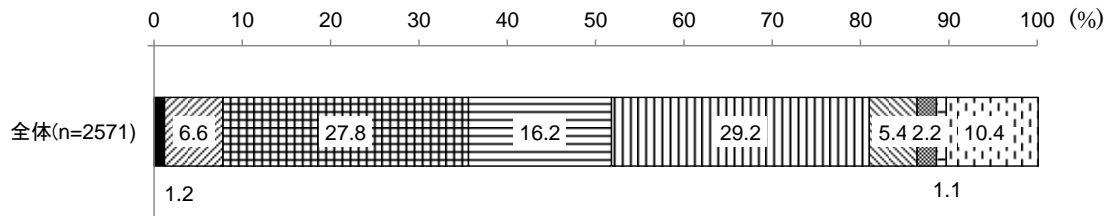
男性・女性ともに必ずしたほうがよいでは、「子どもを生み、育てる」と回答した割合が高い。また、男性の必ずしたほうがよいでは「夫又は妻との愛情をはぐくむ」「家を存続させる」、女性のできたほうがよいでは「喜びや苦労を分かち合う」、女性の無理してしなくてもよいでは「生活面でお互いに協力し助け合う」「自分らしさや存在を認めてもらえる」と回答した割合が高い。

性別・結婚観	(集計客体数)	子どもを生み、育てる	生活面でお互いに協力し助け合う	喜びや苦労を分かち合う	夫又は妻との愛情をはぐくむ	休息や心の安らぎを得る	経済的に支え合う	皆が共に成長する	自分らしさや存在を認めてもらえる	基本的な生活習慣や礼儀作法を身につける	家を存続させる	親の世話をする	その他	特にない	わからない
男性 必ずしたほうがよい	(n=338)	<b>66.0%</b>	35.8%	37.6%	<b>49.1%</b>	21.0%	17.8%	14.8%	2.1%	7.4%	<b>11.2%</b>	2.7%	0.0%	0.0%	1.2%
男性 できればしたほうがよい	(n=615)	50.6%	46.8%	37.1%	37.7%	28.6%	20.0%	16.7%	3.9%	7.8%	8.9%	4.2%	0.0%	0.8%	1.5%
男性 無理してしなくてもよい	(n=193)	27.5%	45.1%	38.3%	28.5%	34.7%	24.9%	13.0%	8.3%	6.2%	5.7%	2.6%	0.0%	2.6%	7.3%
男性 しなくてもよい	(n=19)	5.3%	26.3%	10.5%	15.8%	5.3%	10.5%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	21.1%	26.3%
女性 必ずしたほうがよい	(n=139)	<b>65.5%</b>	41.7%	38.8%	32.4%	27.3%	18.7%	20.1%	10.1%	6.5%	5.8%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
女性 できればしたほうがよい	(n=793)	47.7%	46.7%	<b>47.4%</b>	32.4%	38.2%	17.3%	22.6%	13.0%	6.4%	3.2%	2.8%	0.3%	0.4%	0.3%
女性 無理してしなくてもよい	(n=451)	26.2%	<b>52.8%</b>	41.7%	28.6%	39.0%	19.1%	20.2%	<b>18.2%</b>	6.7%	2.0%	1.3%	0.0%	3.8%	3.1%
女性 しなくてもよい	(n=23)	21.7%	39.1%	17.4%	21.7%	21.7%	26.1%	4.3%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	13%	8.7%

## Q8.あなたにとって、理想の家族の住まい方とは、どのようなものですか。(〇は1つ)

(\*近居:最もよく使う交通手段でかかる時間が片道15分未満)

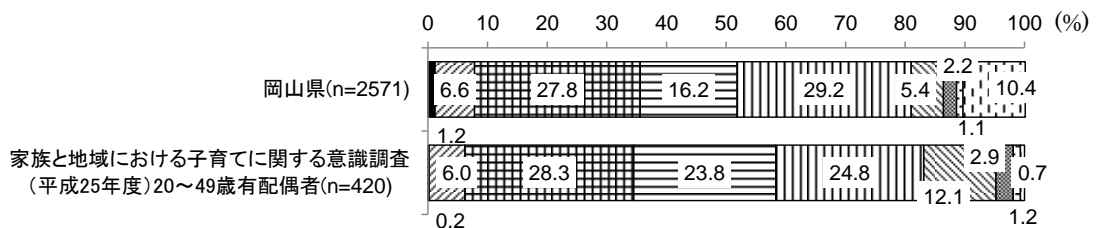
「親と子どもの世帯で、母方の祖父母(妻の親)と近居」が29.2%と最も高く、次いで「親と子どもの世帯で、祖父母とは離れて住む」(27.8%)、「親と子どもの世帯で、父方の祖父母(夫の親)と近居」(16.2%)となっている。



- ひとり暮らし
- ▣ 夫婦のみの二人暮らし
- ▤ 親と子どもの世帯で、祖父母とは離れて住む
- ▥ 親と子どもの世帯で、父方の祖父母(夫の親)と近居
- ▦ 親と子どもの世帯で、母方の祖父母(妻の親)と近居
- ▧ 親・子ども・父方の祖父母(夫の親)の三世帯世帯(同居)
- ▨ 親・子ども・母方の祖父母(妻の親)の三世帯世帯(同居)
- その他
- わからない

### 【全国調査との比較】

全国調査と比べて、「親と子どもの世帯で、母方の祖父母(妻の親)」と近居」と回答した割合が高く、「親・子ども・父方の祖父母(夫の親)の三世帯世帯(同居)」と回答した割合が低い。

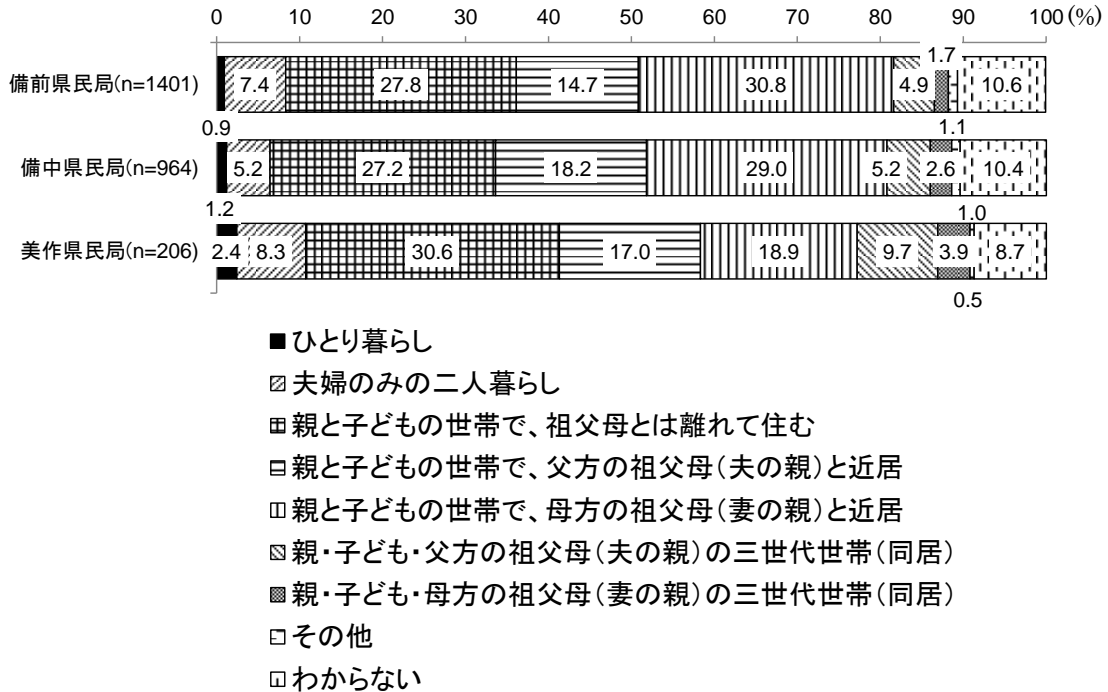


- ひとり暮らし
- ▣ 夫婦のみの二人暮らし
- ▤ 親と子どもの世帯で、祖父母とは離れて住む
- ▥ 親と子どもの世帯で、父方の祖父母(夫の親)と近居
- ▦ 親と子どもの世帯で、母方の祖父母(妻の親)と近居
- ▧ 親・子ども・父方の祖父母(夫の親)の三世帯世帯(同居)
- ▨ 親・子ども・母方の祖父母(妻の親)の三世帯世帯(同居)
- その他
- わからない



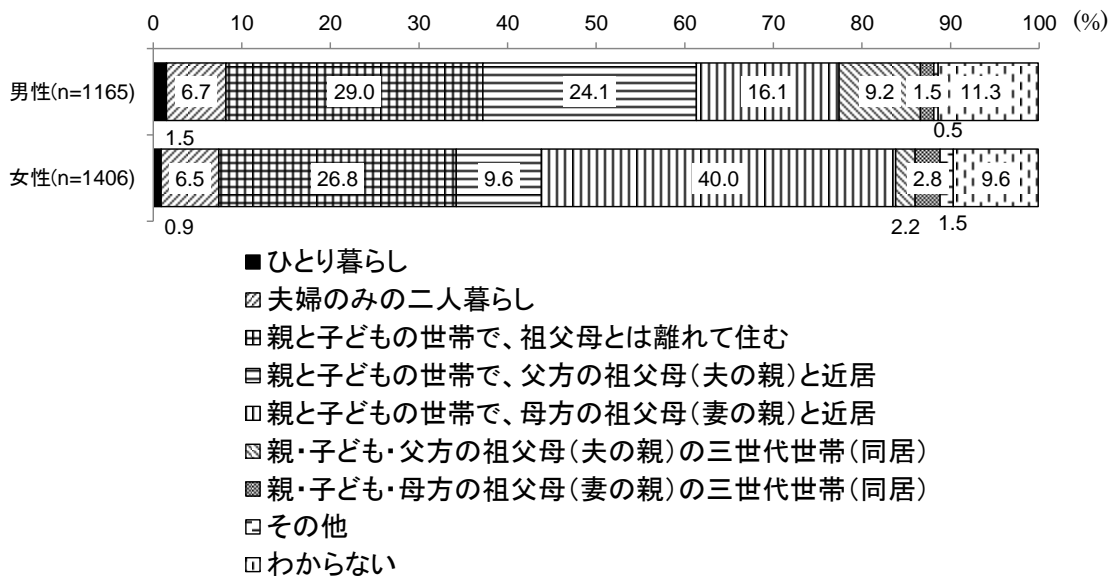
## 【居住地別】

居住地別では、美作県民局で「親と子どもの世帯で、母方の祖父母（妻の親）と近居」と回答した割合が低い。



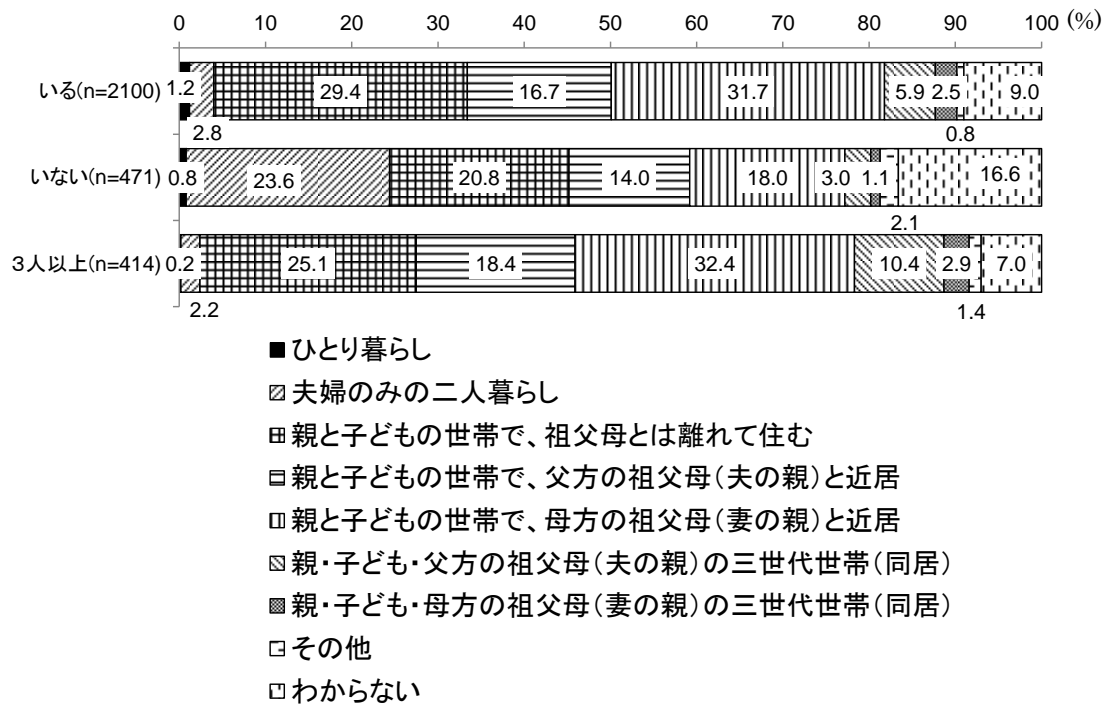
## 【性別】

男性では「親と子どもの世帯で、父方の祖父母（夫の親）と近居」と回答した割合が高く、女性では「親と子どもの世帯で、母方の祖父母（妻の親）と近居」と回答した割合が高い。



## 【子ども有無別】

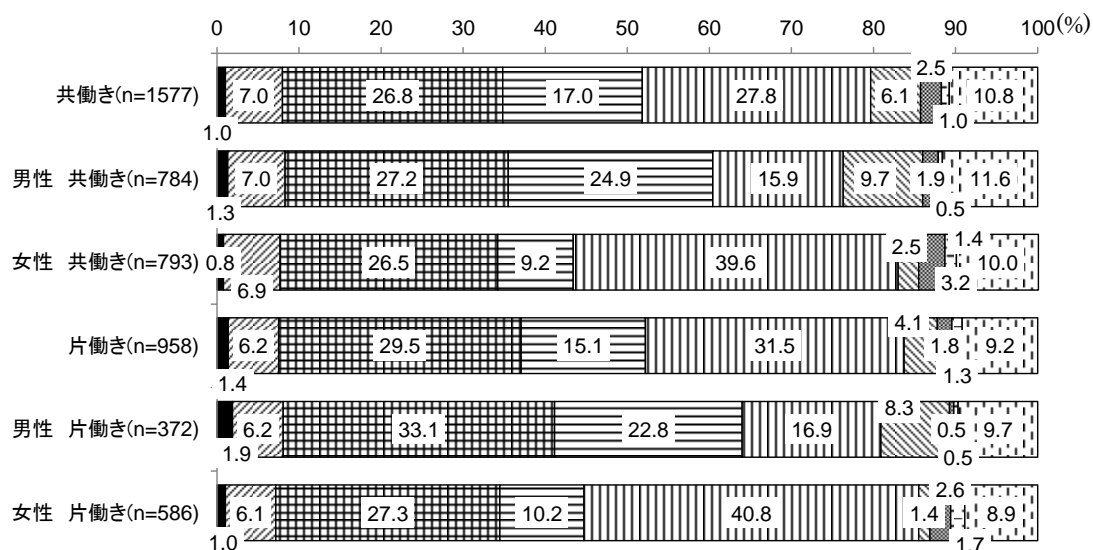
子どもがいる又は3人以上では、子どもがいないと比べて、「親と子どもの世帯で、母方の祖父母（妻の親）と近居」と回答した割合が高く、「夫婦のみの二人暮らし」「わからない」と回答した割合が低い。



## 【性別・夫婦就労状況別】

共働き世帯の男性では、「親と子どもの世帯で、父方の祖父母（夫の親）と近居」と回答した割合が高く、「親と子どもの世帯で、母方の祖父母（妻の親）と近居」と回答した割合が低い。それに対して、共働き世帯の女性では、「親と子どもの世帯で、母方の祖父母（妻の親）と近居」と回答した割合が高く、「親と子どもの世帯で、父方の祖父母（夫の親）と近居」と回答した割合が低い。

また、片働き世帯の男性では、「親と子どもの世帯で、祖父母とは離れて住む」「親と子どもの世帯で、父方の祖父母（夫の親）と近居」と回答した割合が高く、「親と子どもの世帯で、母方の祖父母（妻の親）と近居」と回答した割合が低い。それに対して、片働き世帯の女性では、「親と子どもの世帯で、母方の祖父母（妻の親）と近居」と回答した割合が高い。



### ■ひとり暮らし

#### □夫婦のみの二人暮らし

#### ▣親と子どもの世帯で、祖父母とは離れて住む

#### □親と子どもの世帯で、父方の祖父母(夫の親)と近居

#### ▣親と子どもの世帯で、母方の祖父母(妻の親)と近居

#### ▣親・子ども・父方の祖父母(夫の親)の三世代世帯(同居)

#### ▣親・子ども・母方の祖父母(妻の親)の三世代世帯(同居)

#### □その他

#### □わからない